予告　企画展のご案内

岐阜大学と地域展（仮）

12/14土 → 2020. 3/1日　観覧無料

●会　場　企画展示室

岐阜大学は、貴重な学術資料を所蔵しています。それらは、歴史や文化、自然、科学など、様々な分野に渡っており、地域や知識の財産といえます。長年蒐集されてきたモノ、専門的な教育・研究に携わる人々を通じて紡ぎ出される物語から、私たちの身近な地域をみつめます。

【岐阜大学・美濃加茂市 地域連携協定該当事業】

岐阜大学教育学部郷土博物館所蔵

縄文土器・「加茂郡古井町」出土
昭和6年採集

円空仏に会える日

●日　時　10月6日（日）9:00~17:00
●会　場　エントランスホール（自由観覧）

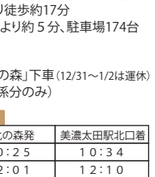
「円空作木造薬師三尊像」と「円空作木造馬頭観音菩薩立像」（すべて館寄託）

「円空仏」で知られる円空（1632-1695）は、美濃国に生まれ、全国各地にたくさんの仏像を残しました。美濃加茂市内に残された円空仏のうち、美濃加茂市指定有形文化財である「円空作木造薬師三尊像」と「円空作木造馬頭観音菩薩立像」を一日限定で特別にご覧いただけます。

特別観覧　「瑠璃光薬師如来坐像（るりこうやくしにょらいざぞう）」

同時開催

●日　時　10月6日（日）9:00~17:00
●会　場　エントランスホール（自由観覧）



2018年に美濃加茂市下米田町の光徳寺から寄贈された、美濃加茂市指定有形文化財である「瑠璃光薬師如来坐像」を一日限定で特別にご覧いただけます。

SHOP NEWS　ミュージアムグッズの紹介

商品価格はすべて税込みです

昨年秋の企画展の展示室風景などをまとめました

日本ラインの石、岐阜チョウの道
中村裕太
B6判 95P　￥400

2019年4月20日から6月2日まで開催した企画展の図録です

「瑞林寺五百年のはるかな旅」展 図録
A5判 40P　￥300

昨年度の様々な調査研究活動をまとめたものです

紀要　第18集
A4判 88P　￥500

明智光秀

豊臣秀吉

瑞林寺展

クリアファイル　A4　各￥250

新商品が仲間入りしました！

「未（ひつじ）年生まれの紙くい虫」と呼ばれた美濃加茂出身の坪内逍遙の落款（らっかん・書画を作成した際に押す印）をモチーフにした手ぬぐいです

小羊手ぬぐい
35×90cm　￥400

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
MINOKAMO CITY MUSEUM
〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3299-1
TEL.0574-28-1110　FAX.0574-28-1104
http://www.forest.minokamo.gifu.jp/

■ご利用のご案内
開館時間 9:00～17:00
（ただし、施設の貸出し利用は8:30～22:00まで）
休 館 日 月曜日（ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館）
年末年始

■9月・10月・11月・12月の休館日
9月2日、9日、17日、24日、30日　10月7日、15日、21日、28日
11月5日、11日、18日、25日　12月2日、9日、16日、23日、29日～1月3日

■交通
鉄　道／JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由 特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分
自 動 車／東海環状自動車道美濃加茂ＩＣより約５分、駅南場174台

■あい愛バス
JR美濃太田駅北口より乗車（約8分）、「文化の森」下車（12/31～1/2は運休）
文化の森・公園線（平日休日共通ダイヤ・関係分のみ）

行き		帰り	
美濃太田駅北口発	文化の森着	文化の森発	美濃太田駅北口着
9:59	10:06	10:25	10:34
11:35	11:42	12:01	12:10
14:32	14:39	14:58	15:07
16:20	16:27	16:46	16:55

運日祝賃／一般 100円　中学生以下 無料
※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください
http://aiai-bus.com/

MUSEUM NEWS
vol.95
みのかも文化の森
2019年 9/15発行
minokamo city museum

森の観察日記 44

6月下旬のクリの様子。イガはまだ青く、触ってもやわらかい状態です。

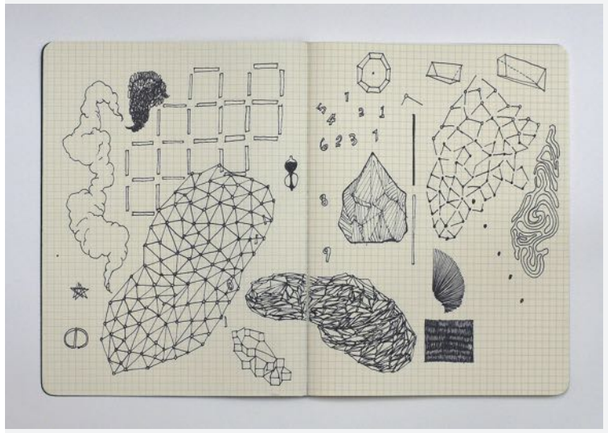
クリ（ブナ科）

6月に白色から淡いクリーム色の花をつけ、強い香りを放っていたクリ。そろそろイガが茶色に変色してくる頃です。クリは昔から人々の暮らしに食用として、また家財道具の材として使われてきました。一年のうち、これからの時期だけ楽しめる秋の味覚が待ちどおしいです。

BUNKANOMORI EXHIBITION !

現代美術レジデンスプログラム

竹田尚史　質量の泉と重力の霧



「芸術と自然」をテーマとする現代美術展。自然界の質量や重力に着目し、立体や写真、インスタレーションなどの多様な表現を展開する竹田尚史（たけだ ひさし・1976年～）を紹介します。

物理的な関心を持つ作家は、はかりや時計など数字を司る道具を用い、その針を意図的にずらす、逆回転させるなどして通常と異なる計測値を表示させます。あるいは物体を解体したり、別の物質へ置き換えたりします。するとモチーフは重力や質量、時間を示す数値から解かれ不可思議な存在となり、現実と背中合わせの仮想の世界が築かれます。

作家はまた、初期から自身の身体の質量を空気や水に置き換える作品を発表しています。今回の滞在制作では当館の森の素材を使い、質量の変換を試みます。

作家は、私たちが概念として認識しながら実感として掴みきれない質量・重力・時間を、自分の身体を通じて表します。フィクションとノンフィクションが混在する空間に身を置き、この世界を自分の感性でどう把握し生きるのかを考える契機となれば幸いです。

主催：美濃加茂市民ミュージアム＋アートボランティア

●会　期　2019年 9月21日土 ～ 10月27日日

会期中の休館日　9月24日、30日、10月7日、15日、21日

●時　間　9:00～17:00
●会　場　企画展示室 ・ 美術工芸展示室 ・ 森
●観覧料　無料

観覧無料

森で起こったこと
Woodland gallery 2014

forum & event

	●日時	●会場	●内容
ワークショップ **空想授業** **「光の速度とカメの速度」**	①9月 7日（土） ②9月29日（日） 13：30 ～ 15：00	森の中 【集合場所】 エントランスホール	森の中に小さな学校をつくります。森をくしゃっとさせる実験をしたり、宇宙の中心はどこにあるのだろうかと考えてみたり、本当の本当は何なのかを探す授業を行います。 ■申し込み方法： ①②とも事前申し込み（定員に満たない場合は、当日受付可能） ■申し込み期間：①8/1(木)~20(火)　②8/20(火)~9/13(金) ■定員：各20名　■参加無料
竹田尚史 **アーティストトーク**	9月21日（土） 14：00 ～ 15：00	企画展示室 美術工芸展示室	展示室で作品を見ながら、作家の制作活動や今回の滞在制作について語ります。 ■申し込み不要　■参加無料

第16回　博学連携フォーラム

身近な地域にのこる史料から学ぶとは

「博学連携」とは、博物館と学校が相互に連携・協力し子どもの教育に当たる取り組みです。
今回は来年４月の新学習指導要領の実施に向けて、改訂のポイントや活動プログラム案などをじっくり検討します。これからの博学連携のあり方を参加者の皆様とともに考える機会とします。

●日　時　**10月11日**（金）9:00（受付開始）～16:30

●会　場　公開授業　…　9:10～13:30
フォーラム（講演と意見交換会）…　14:30～16:30
※当日受付。どなたでもご参加いただけます。

参加無料

昨年の社会科「きょう土をひらく」の学習の様子

【公開授業】美濃加茂市立下米田小学校４年生
社会科「きょう土をひらく」

【報　告】　報告１「新学習指導要領の変更点ー地域史料の活用に向けて」
報告２「新教科書対応の社会科副読本の編集のポイント」
報告３「文化の森活用　新教科書に向けてのプログラム案」

【意見交換会】参加者の皆様と意見交換したいと思います。

まゆの家まつり

ボランティアのみなさんとちょっと昔の暮らしをみて、遊んで、食べてみませんか？
昔のくらしや伝承あそびを紹介し、おやつ作りの調理体験ができます。ぜひご来場ください。

● **10月19日**（土）10:00～15:00

●　生活体験館「まゆの家」　**参加無料**

昨年の様子

同時開催　文化の森　手づくり市

文化の森の講座から生まれたサークルやボランティアのみなさんが、自分たちの作品の展示や販売を行います。活動の成果をぜひご覧ください。

出展者のみなさん
和み会
陶芸サークル尾崎窯
陶芸サークルあじさい
竹サークル
生活体験ボランティア

● エントランスホール

昨年の手づくり市の様子

メロディーのない歌があります。

第23回 みのかも「声のドラマ」の会
朗読フェスティバル
日にち／令和元年 11月16日（土）・17日（日）
会 場／みのかも文化の森 緑のホール
共催：みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市

第23回　朗読フェスティバル

みのかも「声のドラマ」の会、朗読講座受講生の朗読と講師の公演を行います。
共催：みのかも「声のドラマ」の会・美濃加茂市

	11月16日（土）	11月17日（日）
受講生による朗読 ●入場無料（自由席）	15:00～17:30 【作品】 •「切子皿」伊集院 静/作 •「桜は散っても謝らない」森 浩美/作 •「シューシャインボーイ」浅田 次郎 /作	13:00～15:30 【作品】 •「送り火ちらほら」出久根 達郎/作 •「晩夏光」高田 郁/作 •「草々不一」朝井 まかて/作
講師の公演 ●入場料　1,000円（自由席）	18:00～19:00	16:00～17:00
	【出演】戸村美智子・岡 摂子（一般社団法人ドラマティック・リーディング 講師） ※講師の公演作品は両日とも同作品です。	

チケットは９月 ６日（金）より、文化の森総合案内にて販売いたします。電話予約可。（0574-28-1110）

文化の森の大好評シーズンイベント。クリスマスにあわせて、今年もさまざまなイベントを開催します。
小さなお子様からおとなのお客様まで楽しいひとときをお過ごしください。

12/1(日) 13:00~16:00 アートな1日講座 高畠純さんと クリスマスペーパークラフト

絵本作家の高畠純さんのイラストを使ったクリスマスクラフトの講座です。
純さんによる絵本の朗読もあります。(当日12:30より受付)

- ●会　場　エントランスホール
- ●参加料　５００円
- ●定　員　２０名
- ●持ち物　のり、はさみ

12/8(日) MINOKAMO HIME ROCK 2019 文化会館×文化の森

こじまいづみ(花＊花)＆高田志麻が初のツーマンライブで
お届けするプレミアムコンサート開催決定!!

- ●開　演　14:30 (開場 14:00)
- ●会　場　エントランスホール
- ●入場料　無料(入場制限有)

11/13(水)~12/25(水) クリスマス菓子の販売

瑞浪市在住のイラストレーター中山尚子が1998年以降、21年間手がけ続けている大手菓子メーカーのクリスマス商品の菓子をミュージアムショップにて販売します。

12/3(火)~27(金) Cafe ミエル ～クリスマス限定ランチ～

11:30~14:00

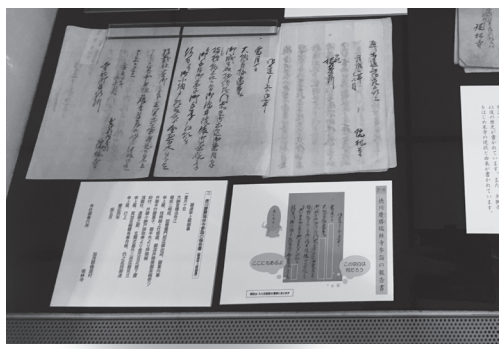
あっつあつの シーフードドリア

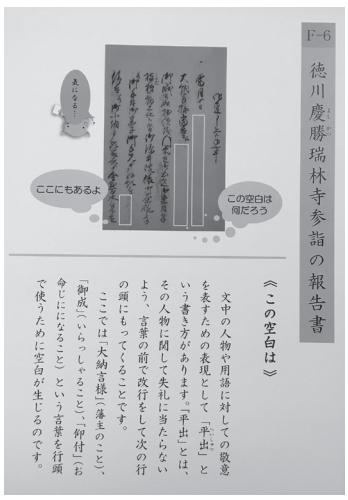
サラダ
スープ
ドリア
デザート　￥1,200(税込み)
＊ドリンクは　プラス￥120

ミュージアムレポート

「瑞林寺　500年のはるかな旅展」から

2019年4月20日から6月2日までの間、中世に創建され柿寺としても有名な美濃加茂市蜂屋町にある瑞林寺の展覧会を企画展示室で開催しました。歴史の展示はどうしても地味で、特に江戸時代以前に書かれた古文書(こもんじょ)の資料は、文字がくずしてあるためなかなか読みにくく(日本人が書いているのに200年前の文字が読めないというのはある意味不思議ですね)、展示してもなかなかご覧いただけないのが残念なところです。





そこで今回の展示では「これなにボード」というものを古文書などのそばに置き(13か所)、文書の様式や、書かれている内容をクイズのようにして、疑問の投げかけのようなことをする工夫をしました。例えば「ここの空白部分はなぜだろう」とか「文書の裏にも字が書いてあるね」などといった感じです。その答えや解説は、あえてそばに置かず、展示の終りのところにまとめて掲示しました。みなさんに、じっくり資料を見てもらい、とっつきにくい古文書を少しでも親しんでもらいたいというねらいです。

来場者のアンケートには、「古文書の展示は現代人では読みにくく、 サラッと見てしまいがちですが、今回は書の折り方や余白の意味などの説明があり、楽しんで見ることができました」などと言った感想が寄せられ、よかったと思います。

(M.K)

講座にお申し込みいただいた個人情報は、以下の項目のみに使用します。
1.お申し込みに関する問合せ　2.講座開催に関する連絡　3.抽選結果の通知

みのかも文化の森
minokamo city museum

事前申し込みについて　はがき（住所、氏名、電話番号、希望講座を記入）、ご来館、文化の森ホームページ講座申込専用フォームのいずれかの方法でお申し込みください。 ■電話、FAXによる受付は行いません。 ■応募者多数の場合は抽選となります。 ■右のQRコードからもお申込みできます。→

イベント　minokamo city museum

●日時	●名称	●会場	●参加料	●定員	●内容
9/14（土）～ 2020.3/15（日）	ていねいな暮らしと 道具展	民具展示館	無料	—	市民のみなさんから寄贈された道具を展示し、昔の道具から人々の知恵や暮らしぶりなどを知ります。学校の学習活動とも連携し、体験しながら学びます。
9/14（土）・15（日） 18:00~19:00 両日とも （開場17:30）	早稲田大学学生 野外劇 「ソネット」	生活体験館 雨天時： エントランスホール	無料	80名	早稲田大学 劇団あはひ による 「ソネット」（原作/W.シェイクスピア）を上演します。
9/21（土） 14:00～15:00	第198回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	市民による朗読です。 作品：「おすが」 竹田真砂子/作 『牛込御門余時』より
10/19（土） 14:00～15:00	第199回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	市民による朗読です。 作品：「お墓の下まで」 宮部みゆき/作 『堪忍箱』より
11/13（水）～ 11/24（日） （最終日のみ15:30まで）	第64回 美濃加茂市美術展	企画展示室 美術工芸展示室 ほか	無料	—	市民公募による展覧会です。 日本画、洋画、彫刻・彫塑・工芸、書、写真の５部門にわたって入賞入選作品を展示します。
11/29（金）～ 12/1（日）	美濃加茂市子ども展	企画展示室 美術工芸展示室 展示ホール	無料	—	市内小中学校の児童・生徒の作品展です。 俳句、書写（硬筆・毛筆）、絵画、工作彫塑、技術・家庭科の作品を展示します。 お問合せ：教育センター（Tel 0574-28-3255）
11/30（土） 13:30～15:30	わくわくドキドキ 科学の広場	エントランスホール	無料	—	科学等の楽しさを体験します。 お問合せ：教育センター（Tel 0574-28-3255）
12/14（土）～ 1/30（木）	特集展示 後藤 秀樹	美術工芸展示室	無料	—	陶芸家・後藤秀樹を紹介する特集展示。 当館所蔵の作品を含めて展覧します。
12/21（土） 14:00～15:00	第200回 森の朗読会	緑のホール	無料	120名	**200回を迎えました！** 市民による朗読です。 作品：「絵」・その他　角田光代/作 『Presents』より

ていねいな暮らし講座　minokamo city museum

生活体験ボランティアと一緒に、昔のくらしを体験する講座です。まゆの家で、ゆったりのんびり過ごしてみませんか。

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
11/16（土） 9:30～12:00	秋を染める	秋の草木でTシャツを染めます。 親子歓迎。 持ち物：白いTシャツ、エプロン、軽食 ※内容によっては延長する場合があります。	当日受付 （30分前より）	生活体験館	100円	20名
12/14（土） 〽 2020.1/4（土）	年中行事 門松立て	かつてこのあたりでみられた、簡素な門松を立てます。 ※自由観覧	—		—	—

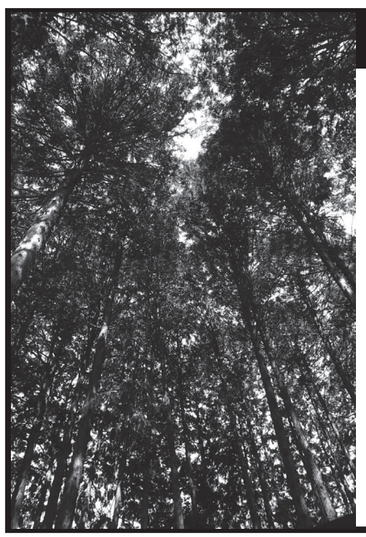
四季を食べる講座　minokamo city museum

ボランティア「伝承料理の会」と一緒にこの地域に伝わる料理を作ります。料理にまつわる楽しいお話も聞けます。【持ち物：エプロン、三角巾】

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
9/21（土） 10:00～13:00	子育て女性応援企画 芋、栗、かぼちゃが好き	芋、栗、かぼちゃが好きで何が悪い？	事前申込 【8/10(土)～8/24（土）】 申し込みの際は、お子様のお名前と生年月日を必ずお書き添えください。託児は6ヶ月から6歳まで	生活体験館	500円 ＋ 託児は1人につき500円。 1家族2人まで	20名
10/ 3（木） 10:00～13:00	さんまご飯	さんまご飯、作るのは面倒くさい？ さくっと作っちゃいましょう♪	当日受付 （30分前より）		500円	
11/ 7（木） 10:00～13:00	手作りこんにゃく	昔の人ってすごい！あんなものから、こんなこんにゃくが！	当日受付 （30分前より）			
12/ 5（木） 10:00～13:30	おせち料理	受講した方は必ず言います。 「意外と簡単、おせち料理」	事前申込 【10/ 24（木）～11/ 7（木）】			
1/ 18（土） 10:00～13:00	再びの 里芋フルコース	さあ、里芋でフルコースをお召し上がり下さい。	当日受付 （30分前より）			

アートな1日講座　minokamo city museum

●日時	●名称	●内容	●申し込み方法	●会場	●参加料	●定員
10/20（日） 13:00～16:00	陶芸	手びねりの技法またはろくろで簡単な器を作ります。出来上がった作品は、後日お渡しします（送付の場合有料）。 持ち物：エプロン、タオル	当日受付 （30分前より）	陶芸室	1,000円	20名
11/10（日） 13:00～16:00	フェルトで 作るオーナメント	ふわふわあったかい羊毛フェルトを使ってクリスマスオーナメントを作ります。 持ち物：タオル	当日受付 （30分前より）	工芸室	500円	20名



木立に響く逍遥 vol.10「笛とピアノのコラボレーションによる音楽の夕べ」

とき　**10月17日(木)　18:00～19:30（開場17:30）**

会場　**エントランスホール**

定員　**120名**

入場料　**500円**（全席自由席）

第一部
1.「木立に響く逍遥　10回目に寄せて」（委嘱曲）　福原徹（笛）
2.「木立に響く逍遥　10回を振り返る」（トーク）　濱口久仁子 ＋ 福原徹
3.「木立の中で逍遥を見る・聞く」(映像)

第二部　「坪内逍遥に捧げる10回目記念コンサート」
中川俊郎（ピアノ） ＋ 福原徹（笛）

文化の森にてチケットを9/14(土)から販売いたします。
【同日 9:00から電話予約可　(0574-28-1110)】

10回目を記念して、逍遥の姿と声を皆様にご紹介します。 逍遥という人を肌で感じていただき、美濃加茂の偉人『坪内逍遥』を顕彰するコンサートを上演します。

＊内容につきましては、変更となる場合があります。詳細は文化の森ホームページをご覧ください。